

災害の備え

洪水・土砂

地震・津波

指定避難所・指定緊急避難場所一覧

災害の備え

洪水・土砂

地震・津波

指定避難所・指定緊急避難場所一覧



※野付半島避難施設は、ピロティ構造であるため津波による浸水はありません。

凡例

指定避難所	指定緊急避難場所	津波緊急避難場所
津波時緊急避難場所	高潮時緊急避難場所	洪水時緊急避難場所
暴風雪時緊急避難場所	その他災害時緊急避難場所	防災行政無線 屋外スピーカー

津波災害警戒区域(基準水位)

- 5.0m ~ 10.0m未満の区域
- 3.0m ~ 5.0m未満の区域
- 0.5m ~ 3.0m未満の区域
- 0.5m未満の区域

避難場所の高さが明確化
津波災害警戒区域ではせき上げ高が表示されます。

津波シミュレーションの条件について

国の検討会により設定された津波断層モデル(千島海溝モデル)の想定地震津波を選定。計算条件は以下となります。

- 十勝・根室沖において最大クラス(M9.3)の地震発生を想定
- 水位…海域または河川域河口部においては、朔望平均満潮位(※)とする。河川域河川内の水位については、平水流量時の水位とする。
- 地殻変動…海域は隆起・沈降を考慮、陸域は沈降のみを考慮する。
- 構造物…地震や津波による各種施設の被災を考慮。また、水門・陸閘等については、耐震性を有し自動化された施設、常時閉鎖の施設等以外は、開放状態として取り扱うことを基本とする。津波が越流し始めた時点で「破壊する」とし、破壊後の形状は「無し」とする。

(※)各月の新月・満月の日の前2日後4日に観測された最高満潮位の年平均をもとに期間中の総和を個数で除した値

